

全国学力・学習状況調査（6年生） すくすくウオッチ（5・6年生）

4月18日（火）に、全国学力・学習状況調査（6年生）を、翌19日（水）に大阪府のすくすくウオッチ（5・6年生）を実施しました。どちらのテストも、今の自分が、どのような力がきちんとついていて、どのような部分が苦手なのかを見つけて、今後の学習に活かすためのものです。結果は、まだ先になりますが、難しいなと思った問題は、自主学習などで復習をするといいですね。

また、これからの学習の進め方のヒントが見つかったのではないのでしょうか。自分には、どのような方法がぴったりなのかがわかれば、苦手克服につながります。6年生は二日続けてになりましたが、一生懸命問題に取り組む様子が見られました。もちろん、5年生の教室も鉛筆の音だけが聞こえていました。



自分自身のがんばりに、満足気だった子どもたちでした。



学びの風景…初めての先生、教科、給食…

1年生も給食が始まり、いろいろな学習活動に取り組んでいます。理科の学習では、実際の植物を目の前にして学ぶ姿、国語の教科書をしっかり持って、姿勢を整え、音読する姿、自分の日直カードに丁寧に色をつける姿、初めての給食を「おいしい。」とほおぼる姿。新しい学年のスタートに、やる気満々の子どもたちです。



子どもたちのやる気に負けないように、先生方も、分かりやすい授業、楽しい授業にしようと、やる気満々です。

学校のリーダー。最高学年としての自覚が見えます。

下足室の6年生の靴箱です。校内の様子を見て回っているときに気がつきました。全員が、きちんとそろえて靴を入れています。なかなか全員がきちんといかないことが多いです。また、低学年の子どもたちには、トイレのスリッパは、そろえましょうと何度も言わなければいけないのが現状です。きちんとそろった靴に、何事にもきちんと頑張ろうという6年生の心が見えました。お手本となってくれることでしよう。

